

# 七生福祉園だより



第 250 号 平成 27 年 3 月 31 日

## 平成 26 年度 福祉サービス第三者評価結果報告

今年度も福祉サービス第三者評価を受審しました。評価機関はNPO法人福祉経営ネットワークです。児童施設と成人施設の評価の概要は次のとおりです。

	児童施設 (福祉型障害児入所施設)	成人施設 (障害者支援施設)
特に良い と思う点	<ol style="list-style-type: none"> <li>単年度の総括を踏まえ毎年着実に改善課題を達成する推進力がある。</li> <li>日中保育に言語聴覚士のプログラムを導入しコミュニケーションスキルの向上に取り組んでいる。</li> <li>早い段階から自立生活の体験の機会を提供し、自立へのモチベーションにつながる取組に着手している。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>単年度の総括を踏まえ毎年着実に改善課題を達成する推進力がある。</li> <li>利用者の意向把握とともに意思決定を尊重した支援に取り組んでいる。</li> <li>各寮担当と多職種との連携を図り利用者が安心・安全に生活していける支援体制の整備に努めている。</li> </ol>
さらなる 改善が望 まれる点	<ol style="list-style-type: none"> <li>次世代育成と職員の更なるやる気向上に向けた取組に期待したい。</li> <li>「児童課業務マニュアル」をはじめマニュアルの検討・更新に着手しており、改正版の完成が期待される。</li> <li>保護者からの意向・要望等への対応など更に信頼関係が深まるように経験の浅い職員へのスキルの伝承を進められたい。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>次世代育成と職員の更なるやる気向上に向けた取組に期待したい。</li> <li>「成人課業務マニュアル」をはじめマニュアルの検討・更新に着手しており、改正版の完成が期待される。</li> <li>利用者の高齢化・虚弱化により職員の日常生活における介護技術の習得等が望まれる。</li> </ol>
特に力を 入れている 取組	<ol style="list-style-type: none"> <li>特別な支援を必要とする利用者の受入れを積極的に行い公的使命を果たしている。</li> <li>詳細なヒヤリハット分析等により利用者の安全対策を講じている。</li> <li>地域移行後の就労や生活等へのアフターケアに取り組んでいる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>特別な支援を必要とする利用者の受入れを積極的に行い公的使命を果たしている。</li> <li>詳細なヒヤリハット分析等により利用者の安全対策を講じている。</li> <li>(就労移行支援) 毎月の「利用者のつどい」の実施や定期的な職場訪問等就労の定着支援に尽力している。</li> </ol>

詳細は、「とうきょう福祉ナビゲーション (<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/>)」又は管理棟の閲覧用ファイルでご覧いただけます。(ホームページ掲載は4月中旬となる予定です。) 園では評価結果を踏まえ、利用者サービスの一層の向上に努めてまいります。○ファイルを閲覧希望の方は、管理課の福祉係にお申し出ください。



利用者のお習字と畑の満開の梅

### ★ 今季のインフルエンザの発生状況

七生福祉園のインフルエンザは、12月17日に児童寮で最初の感染者が出た後、少しずつ増えて、年末に1つの寮で日中活動等を自粛しました。その後も小規模に寮内で流行し、3つの寮で活動自粛の対応をとりました。(2月16日以降利用者の発症はありません。) 引き続き十分注意して対応していきます。

【感染者数】31人 (A型29人、B型0人 疑い2人)

利用者延べ18人 (A型16人 B型0人 疑い2人)、職員13人 (A型13人 B型0人)

今年度の利用者の地域生活移行と入退所の状況



(人)

児童課	(退所先等内訳)					
	入所	退所	成人施設	グループホーム	家庭	その他
	13	16	3	12	1	0

(人)

成人課	(退所先等内訳)					
	入所	退所	グループホーム	介護老人保健施設	病院	その他
	7	7	2	1	2	2

鳥・桜・たんぽぽ (利用者作)

**【児童課】** 3月に8人が高校を卒業しましたが、就職が決まった2人は一日でも早くグループホームに移りたいと意気込んでいます。その他の方は、園内の日中活動に通いながら、グループホームと就労先又は成人施設を探していくこととなります。今年度入所した児童は13人でしたが、今年は幼児と小学校低学年が9人と例年より多く入所しています。

※現在の年齢構成：30歳以上(6人)、20歳以上30歳未満(5人)・3歳以上20歳未満(131人)

**【成人課】** 退所された方の内訳としては、グループホームに入所された方が2人、介護老人保健施設に移られた方が1人、病院に移られた方が1人、介護療養型の病院に移られた方が1人、高齢等のため病院で亡くられた方が2人でした。利用者の方の高齢化により、病院や介護保険施設へ移行される方が続いています。

東京都福祉保健局長賞受賞

成績顕著部門 ひののめぐみ焼きカレーパンの商



品開発と販売  
提案部門 危険昆虫(オオスズメバチ)の  
効果的な駆除による、  
利用サービスの向上



1月 厚木精華園へ施設見学



厚木精華園の皆さま、大変お世話になり、ありがとうございました。

成人保護者会の皆さんと職員と一緒に、神奈川県内の高齢者向けの障害者支援施設を見学してきました。

3月 日中保育卒室式



七生特別支援学校卒業式



2月 かつえんマルシェOPEN



活動支援系の生産活動品を園内で購入できる「マルシェ(市場)」がオープンしました

かつえんマルシェ  
「春休みスペシャル」の  
駄菓子コーナー♪

児童調理

手作りおやつの提供



小松菜入り「若草ケーキ」月に1~2回、手作りおやつを提供しています